

SSL3.0 脆弱性への対応について

平成 26 年 11 月 13 日に、SSL3.0 脆弱性に対する対策を実施しました。

この対策により、閲覧者の方の環境によっては、電子閲覧システムのホームページが開けなくなる可能性がありますので、下記の対応を行ってください。

(1) WindowsXP で InternetExplorer6.0 をお使いの方

下記の①か②の方法にて対応願います。

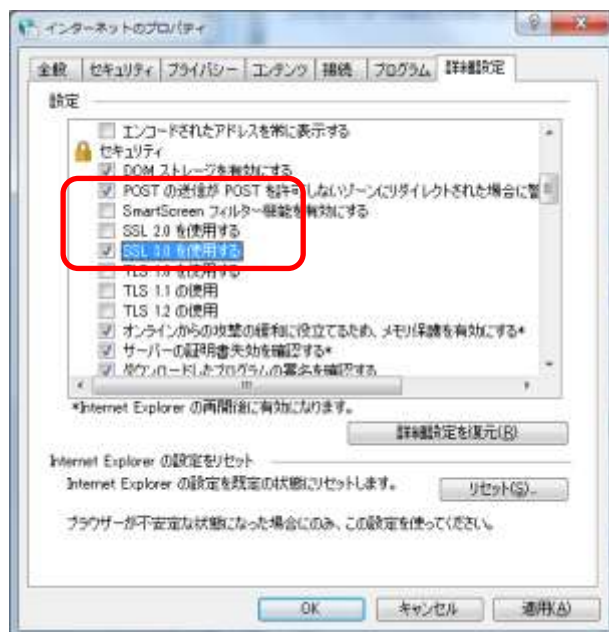
- ①WindowsXP は Microsoft 社のサポートが切れていますので、WindowsVista、Windows 7、Windows8/8.1 の環境でお使いください。（推奨）
- ②InternetExplorer7 以上にアップグレードする。（方法は Microsoft ホームページのサポートサイトを参照し対応願います。）

(2) WindowsVista 以降の製品をお使いの方

次の手順でインターネットオプションを確認してください。

(Windows7、InternetExplorer9 での画面操作例)

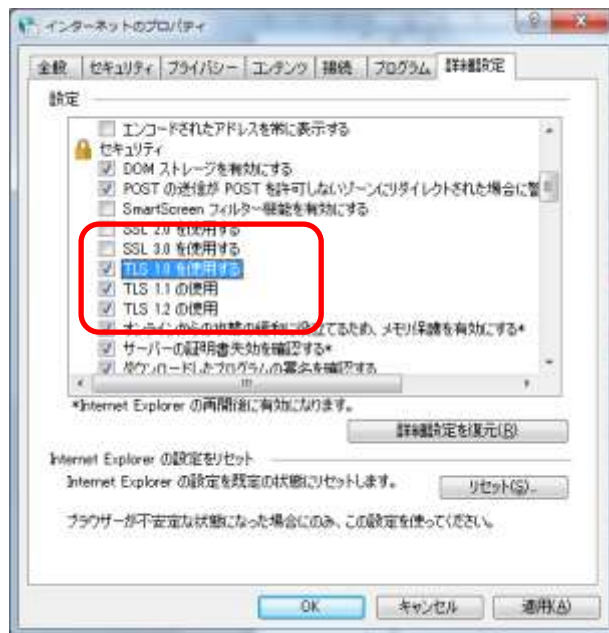
- ①InternetExplorer のツールメニューから「インターネットオプション」を選択します。
- ②詳細設定タブを選択します。



SSL3.0 にチェックが付き、TLS1.0/TLS1.1/TLS1.2 どれにもチェックが付いていない場合は、③の設定を行ってください。

TLS1.0/TLS1.1/TLS1.2 のどれかにチェックが付いている場合は、設定不要ですので、インターネットオプションの画面はキャンセルボタンを押して閉じてください。

③詳細設定タブで TLS1.0/TLS1.1/TLS1.2 にチェックを付けます。



TLS1.0 にチェックを付けます。TLS1.1/TLS1.2 の設定項目があれば、これもチェックを付けます。最後に OK ボタンを押します。

以上